



未来を夢見て Season 2

2021/9/27 No. 101

体育見学会、試行錯誤の2年目

9月21日から秋の交通安全県民総ぐるみ運動が始まりました。私たち教職員も通勤時はほとんどがドライバー。いつも教え子が見ていることを心掛け、安全運転に徹しましょう。

さて、コロナ禍で運動会の代替として考案した「体育見学会」が始まりました。連日たくさんの保護者の皆様においでいただき、子供たちもいつも以上に張り切って競技に取り組む姿が見られました。以下、実施後に寄せられた保護者の皆様の感想の一部です。



- ◇整列などちゃんとできていたことに驚きました。保育園の時のようにフラフラした様子がなく、成長を感じました。ただ、天気にもまれてとても暑く、あのくらいの時間が限界でした。色々企画してくださりありがとうございました。(1年生保護者)
- ◇みんな、行動が早くて感心しました。大きな声でお友だを応援出来ない中で、お友だ走っている背中を一生懸命追っている子供達の姿がとても感動的でした。入学してから運動会を経験した事が無いので、来年こそは楽しい運動会をさせてあげたいと思います。ありがとうございました。(2年生保護者)
- ◇上級生が下の学年の子たちに色々教えてあげていたり声かけなども多く先生方も一緒になって「がんばれ！」などと言ってきていてとてもアットホームでいいなと思いました！(もみじ保護者)



一方、6年生の保護者の方からは、次のような声が寄せられました。

- ◇コロナ禍で色々大変のなか、ようやく実現する事が出来た事、とても嬉しく思います。(中略)運動会を思わせる内容でやるのであれば、いっその事運動会に寄せたシチュエーションでやって欲しかったです。他の学年の生徒の授業の邪魔にならない程度のBGMを流して雰囲気盛り上げるとか、よさこいを踊るのであれば伝統の法被を着せてあげるとか…。子供達が大人になってからも、運動会は出来なかったけど代わりにこんな行事が出来たと思わせる思い出に残る内容にしてあげて欲しかったです。(6年生保護者)

好天に恵まれた2年目の体育見学会、中心になって進めていただいた体育部の先生方、そして直接子供たちを指導していただいた各学年の先生方に感謝申し上げます。そして、次年度に向けて、持続可能な授業の1つとして、成果と課題を検証していきましょう。

(文責：手代木)